

平成27年度

湯沢砂防だより

No.10

平成27年7月8日

国土交通省 湯沢砂防事務所

南魚沼市総合防災訓練に参加しました！

～ 約130名の方が土石流体感3Dシアターを体感しました ～



模型を用いた砂防事業の説明



体感訓練の前に、土砂災害のお話



土石流を体感



訓練の様子

7月5日(日)に、南魚沼市の城内小学校に於いて「南魚沼市総合防災訓練」が開催されました。湯沢砂防事務所では、「土石流体感3Dシアター」で土砂災害の危険性や災害のまえぶれ、避難の大切さを認識していただくため、毎年、各地で行われている防災訓練やイベントなどに参加しています。

当日は、約130名の児童や地域の方々が飛び出る3D映像や揺れる椅子で土砂災害の疑似体験をされました。また、土石流のミニ模型を用いて土石流発生状況や砂防堰堤の効果等の説明を行い、砂防事業についても理解を深めていただくことができました。

7月に入り、大雨が降りやすい時期となってきました。土砂災害は、一度発生すると家屋や道路を一瞬のうちに破壊することもあり、大変恐ろしい災害です。今回の訓練で学んだことを踏まえ、日頃の備えを万全にして頂ければ幸いです。

次回は、8月30日(日)に木島平村の木島平村農村交流館に「土石流体感3Dシアター」を出展する予定です。皆様のお越しをお待ちしております。